

Jhn

Chapter 12

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

- 1 Ὁ οὖν Ἰησοῦς, πρὸ ἕξ ἡμερῶν τοῦ πάσχα, ἦλθεν εἰς Βηθανίαν, ὅπου ἦν Λάζαρος, ὃν ἠγειρεν ἐκ νεκρῶν Ἰησοῦς.
 — そこで イエスは ~の前 六 日 — 過越の-祭りの 来た ~へ
 [G3588](#) [G3767](#) [G2424](#) [G4253](#) [G1803](#) [G2250](#) [G3588](#) [G3957](#) [G2064](#) [G1519](#)
 [G0963](#) [G3699](#) [G1510](#) [G2976](#) [G3739](#) [G1453](#) [G1537](#) [G3498](#) [G2424](#)

過越の祭の六日まえに、イエスはベタニヤに行かれた。そこは、イエスが死人の中からよみがえらせたラザロのいた所である。

- 2 ἐποίησαν οὖν αὐτῷ δεῖπνον ἐκεῖ, καὶ ἡ Μάρθα διηκόνει, ὃ ἔθηκεν ἐκεῖ. καὶ ἡ Μάρθα διηκόνει, ὃ ἔθηκεν ἐκεῖ.
 設けた そこで 彼のために 晚餐を そこで そして — マルタは 給仕した —
 [G4160](#) [G3767](#) [G0846](#) [G1173](#) [G1563](#) [G2532](#) [G3588](#) [G3136](#) [G1247](#) [G3588](#)
 δὲ Λάζαρος εἷς ἦν, ἐκ τῶν ἀνακειμένων σὺν αὐτῷ.
 さて ラザロは 一人で あった ~の中の — 食卓についていた-者たちの ~と共に 彼と
 [G1161](#) [G2976](#) [G1520](#) [G1510](#) [G1537](#) [G3588](#) [G0345](#) [G4862](#) [G0846](#)

イエスのためにそこで夕食の用意がされ、マルタは給仕をしていた。イエスと一緒に食卓についていた者のうちに、ラザロも加わっていた。

- 3 ἡ οὖν Μαριάμ, λαβοῦσα λίτρον μύρου νάρδου πιστικῆς, πολυτίμου, ἠλειψεν τοὺς πόδας τοῦ Ἰησοῦ, καὶ ἐξέμαξεν ταῖς θριξίν αὐτῆς τοὺς πόδας αὐτοῦ; ἡ δὲ οἰκία ἐπληρώθη ἐκ τῆς ὀσμῆς τοῦ μύρου.
 — そこで マリヤは 取って —リトラの 香油を ナルドの 純粋な 高価な
 [G3588](#) [G3767](#) [G3137](#) [G2983](#) [G3046](#) [G3464](#) [G3487](#) [G4101](#) [G4186](#)
 ἠλειψεν τοὺς πόδας τοῦ Ἰησοῦ, καὶ ἐξέμαξεν ταῖς θριξίν αὐτῆς τοὺς
 塗った — 足に — イエスの そして 拭いた — 髪で 彼女の —
 [G0218](#) [G3588](#) [G4228](#) [G3588](#) [G2424](#) [G2532](#) [G1591](#) [G3588](#) [G2359](#) [G0846](#) [G3588](#)
 πόδας αὐτοῦ; ἡ δὲ οἰκία ἐπληρώθη ἐκ τῆς ὀσμῆς τοῦ μύρου.
 足を 彼の — さて 家は 満ちた ~で — 香りで — 香油の
 [G4228](#) [G0846](#) [G3588](#) [G1161](#) [G3614](#) [G4137](#) [G1537](#) [G3588](#) [G3744](#) [G3588](#) [G3464](#)

その時、マリヤは高価で純粋なナルドの香油一斤を持ってきて、イエスの足にぬり、自分の髪の毛でそれをふいた。すると、香油のかおりが家にいっぱいになった。

- 4 λέγει δὲ Ἰούδας ὁ Ἰσκαριώτης, εἷς [ἐκ] τῶν μαθητῶν αὐτοῦ, ὃ λέγει δὲ Ἰούδας ὁ Ἰσκαριώτης, εἷς [ἐκ] τῶν μαθητῶν αὐτοῦ, ὃ
 言う さて ユダは — イスカリオテの 一人の ~の — 弟子たちの 彼の —
 [G3004](#) [G1161](#) [G2455](#) [G3588](#) [G2469](#) [G1520](#) [G1537](#) [G3588](#) [G3101](#) [G0846](#) [G3588](#)
 μέλλων αὐτὸν παραδιδόναι,
 やがて 彼を 裏切る-者が
 [G3195](#) [G0846](#) [G3860](#)

弟子のひとりで、イエスを裏切ろうとしていたイスカリオテのユダが言った、

5 Διὰ τί τοῦτο τὸ μύρον οὐκ ἐπράθη τριακοσίων δηναρίων,
 なぜ — この — 香油を ~なかったのか 売らなかったのか 三百 デナリで
[G1223](#) [G5101](#) [G3778](#) [G3588](#) [G3464](#) [G3756](#) [G4097](#) [G5145](#) [G1220](#)
 καὶ ἐδόθη πτωχοῖς?
 そして 与えられなかったのか 貧しい-人たちに
[G2532](#) [G1325](#) [G4434](#)

「なぜこの香油を三百デナリに売って、貧しい人たちに、施さなかったのか」。

6 εἶπεν δὲ τοῦτο, οὐχ ὅτι περὶ τῶν πτωχῶν
 言った さて これを ~ではなく ~のためではなく ~について — 貧しい-人たちを
[G3004](#) [G1161](#) [G3778](#) [G3756](#) [G3754](#) [G4012](#) [G3588](#) [G4434](#)
 ἔμελεν αὐτῷ, ἀλλ' ὅτι κλέπτης ἦν, καὶ τὸ
 心配していたのではなく 彼に むしろ ~であったから 盗人で あった そして —
[G3199](#) [G0846](#) [G0235](#) [G3754](#) [G2812](#) [G1510](#) [G2532](#) [G3588](#)
 γλωσσόκομον ἔχων, τὰ βαλλόμενα ἐβάσταζεν.
 金入れを 持っていて — 入れられた-ものを 盗んでいた
[G1101](#) [G2192](#) [G3588](#) [G0906](#) [G0941](#)

彼がこう言ったのは、貧しい人たちに対する思いやりがあったからではなく、自分が盗人であり、財布を預かっていて、その中身をごまかしていたからであった。

7 εἶπεν οὖν ὁ Ἰησοῦς, Ἄφες αὐτήν: ἵνα εἰς τὴν
 言った そこで — イエスは そのままに-しなさい 彼女を それは ~のために —
[G3004](#) [G3767](#) [G3588](#) [G2424](#) [G0863](#) [G0846](#) [G2443](#) [G1519](#) [G3588](#)
 ἡμέραν τοῦ ἐνταφιασμοῦ μου, τηρήσῃ αὐτό:
 日-のために — 埋葬の わたしの 取っておかせなさい それを
[G2250](#) [G3588](#) [G1780](#) [G1473](#) [G5083](#) [G0846](#)

イエスは言われた、「この女のするままにさせておきなさい。わたしの葬りの日のために、それをとっておいたのだから」。

8 τοὺς πτωχοὺς γὰρ πάντοτε ἔχετε μεθ' ἐαυτῶν; ἐμὲ δὲ
 — 貧しい-人たちを なぜなら いつも いる ~と-共に 自分たちの わたしを しかし
[G3588](#) [G4434](#) [G1063](#) [G3842](#) [G2192](#) [G3326](#) [G1438](#) [G1473](#) [G1161](#)
 οὐ πάντοτε ἔχετε.
 ~ない いつも いるわけではない
[G3756](#) [G3842](#) [G2192](#)

貧しい人たちはいつもあなたがたと共にいるが、わたしはいつも共にいるわけではない」。

9 Ἔγνων οὖν ὁ ὄχλος πολὺς ἐκ τῶν Ἰουδαίων, ὅτι ἐκεῖ ἐστίν;
 知った そこで — 群衆の 大きな ~の中の — ユダヤ人たちが ~と そこに いると
[G1097](#) [G3767](#) [G3588](#) [G3793](#) [G4183](#) [G1537](#) [G3588](#) [G2453](#) [G3754](#) [G1563](#) [G1510](#)
 καὶ ἦλθον, οὐ διὰ τὸν Ἰησοῦν μόνον, ἀλλ' ἵνα
 そして 来た ~のためだけでなく ~のために — イエスの だけでなく むしろ ~ために
[G2532](#) [G2064](#) [G3756](#) [G1223](#) [G3588](#) [G2424](#) [G3440](#) [G0235](#) [G2443](#)
 καὶ τὸν Λάζαρον ἴδωσιν, ὃν ἤγειρεν ἐκ νεκρῶν.
 また — ラザロを 見るために ~を よみがえらせた ~から 死者の-中から
[G2532](#) [G3588](#) [G2976](#) [G3708](#) [G3739](#) [G1453](#) [G1537](#) [G3498](#)

大ぜいのユダヤ人たちが、そこにイエスのおられるのを知って、押しよせてきた。それはイエスに会うためだけではなく、イエスが死人のなかから、よみがえらせたラザロを見るためでもあった。

10 ἐβουλεύσαντο δὲ οἱ ἀρχιερεῖς, ἵνα καὶ τὸν Λάζαρον ἀποκτείνωσιν,
 相談した さて 一 祭司長たちは ~ために また 一 ラザロも 殺そうと
[G1011](#) [G1161](#) [G3588](#) [G0749](#) [G2443](#) [G2532](#) [G3588](#) [G2976](#) [G0615](#)

そこで祭司長たちは、ラザロも殺そうと相談した。

11 ὅτι πολλοὶ δι' αὐτὸν, ὑπήγον τῶν Ἰουδαίων, καὶ ἐπίστευον
 なぜなら 多くの ~の-ために 彼の 去って-いた 一 ユダヤ人たちの そして 信じていた
[G3754](#) [G4183](#) [G1223](#) [G0846](#) [G5217](#) [G3588](#) [G2453](#) [G2532](#) [G4100](#)

εἰς τὸν Ἰησοῦν.
 ~を 一 イエスを
[G1519](#) [G3588](#) [G2424](#)

それは、ラザロのことで、多くのユダヤ人が彼らを離れ去って、イエスを信じるに至ったからである。

12 Τῇ ἐπαύριον ὁ ὄχλος, πολὺς ὁ ἐλθὼν εἰς τὴν ἑορτήν, ἀκούσαντες
 一 翌日 一 群衆は 大きな 一 来ていた ~へ 一 祭りに 聞いて
[G3588](#) [G1887](#) [G3588](#) [G3793](#) [G4183](#) [G3588](#) [G2064](#) [G1519](#) [G3588](#) [G1859](#) [G0191](#)

ὅτι ἔρχεται <ὁ> Ἰησοῦς εἰς Ἱεροσόλυμα,
 ~と 来ると 一 イエスが ~へ エルサレムへ
[G3754](#) [G2064](#) [G3588](#) [G2424](#) [G1519](#) [G2414](#)

その翌日、祭りにきていた大ぜいの群衆は、イエスがエルサレムにこられると聞いて、

13 ἔλαβον τὰ βαῖα τῶν φοινίκων καὶ ἐξῆλθον εἰς ὑπάντησιν
 取った 一 棕櫚の-枝を 一 なつめやしの そして 出て-行った ~へ 出迎えに
[G2983](#) [G3588](#) [G0902](#) [G3588](#) [G5404](#) [G2532](#) [G1831](#) [G1519](#) [G5222](#)

αὐτῷ, καὶ ἐκραύγαζον, Ὡσαννά! εὐλογημένος ὁ ἐρχόμενος ἐν ὀνόματι
 彼の そして 叫んだ ホサナ 祈りが-ある 一 来る-方 ~で 御名によって
[G0846](#) [G2532](#) [G2905](#) [G5614](#) [G2127](#) [G3588](#) [G2064](#) [G1722](#) [G3686](#)

Κυρίου, καὶ ὁ Βασιλεὺς τοῦ Ἰσραήλ!
 主の そして 一 王よ 一 イスラエルの
[G2962](#) [G2532](#) [G3588](#) [G0935](#) [G3588](#) [G2474](#)

しゅろの枝を手にとり、迎えに出て行った。そして叫んだ、「ホサナ、主の御名によってきたる者に祝福あれ、イスラエルの王に」。

14 εὐρών δὲ ὁ Ἰησοῦς ὄναριον, ἐκάθισεν ἐπ' αὐτό, καθὼς ἐστίν
 見つけて さて 一 イエスは 小ろばを 乗った ~の-上に それ ~のように ある
[G2147](#) [G1161](#) [G3588](#) [G2424](#) [G3678](#) [G2523](#) [G1909](#) [G0846](#) [G2531](#) [G1510](#)

γεγραμμένον,
 書かれている-とおり
[G1125](#)

イエスは、ろばの子を見つけて、その上に乗られた。それは

15 Μὴ φοβοῦ, θυγάτηρ Σιών; ἰδοὺ, ὁ Βασιλεὺς σου ἔρχεται,
 ~ない 恐れるな 娘よ シオンの 見よ 一 王が あなたの 来る
[G3361](#) [G5399](#) [G2364](#) [G4622](#) [G3708](#) [G3588](#) [G0935](#) [G4771](#) [G2064](#)

καθήμενος ἐπὶ πῶλον ὄνου.
 座って ~の-上に ろばの-子に ろばの
[G2521](#) [G1909](#) [G4454](#) [G3688](#)

「シオンの娘よ、恐れるな。見よ、あなたの王がろばの子に乗っておいでになる」と書いてあるとおりであった。

- 16 Ταῦτα οὐκ ἔγνωσαν αὐτοῦ οἱ μαθηταὶ τὸ πρῶτον, ἀλλ'
 これらを ~なかった 理解しなかった 彼の 一 弟子たちは 一 最初は しかし
[G3778](#) [G3756](#) [G1097](#) [G0846](#) [G3588](#) [G3101](#) [G3588](#) [G4413](#) [G0235](#)
- ὅτε ἐδοξάσθη Ἰησοῦς, τότε ἐμνήσθησαν ὅτι ταῦτα ἦν
 ~した-とき 栄光-受けた イエスが その-時 思い-出した ~と これらが あったと
[G3753](#) [G1392](#) [G2424](#) [G5119](#) [G3403](#) [G3754](#) [G3778](#) [G1510](#)
- ἐπ' αὐτῷ γεγραμμένα, καὶ ταῦτα ἐποίησαν αὐτῷ.
 ~について 彼について 書かれていたと そして これらを 行ったと 彼に
[G1909](#) [G0846](#) [G1125](#) [G2532](#) [G3778](#) [G4160](#) [G0846](#)

弟子たちは初めにはこのことを悟らなかったが、イエスが栄光を受けられた時に、このことがイエスについて書かれてあり、またそのおりに、人々がイエスに対してしたのだということ、思い起した。

- 17 Ἐμαρτύρει οὖν ὁ ὄχλος ὁ ὢν μετ' αὐτοῦ, ὅτε τὸν
 証していた そこで 一 群衆は 一 いた ~と共に 彼と ~した-とき 一
[G3140](#) [G3767](#) [G3588](#) [G3793](#) [G3588](#) [G1510](#) [G3326](#) [G0846](#) [G3753](#) [G3588](#)
- Λάζαρον ἐφώνησεν ἐκ τοῦ μνημείου, καὶ ἤγειρεν αὐτὸν ἐκ
 ラザロを 呼んだ ~から 一 墓から そして よみがえらせた 彼を ~から
[G2976](#) [G5455](#) [G1537](#) [G3588](#) [G3419](#) [G2532](#) [G1453](#) [G0846](#) [G1537](#)
- νεκρῶν.
 死者の-中から
[G3498](#)

また、イエスがラザロを墓から呼び出して、死人の中からよみがえらせたとき、イエスと一緒にいた群衆が、そのあかしをした。

- 18 διὰ τοῦτο καὶ ὑπήντησεν αὐτῷ ὁ ὄχλος, ὅτι ἤκουσαν
 ~の-ために この-ことの また 出迎えた 彼を 一 群衆は なぜなら 聞いた
[G1223](#) [G3778](#) [G2532](#) [G5221](#) [G0846](#) [G3588](#) [G3793](#) [G3754](#) [G0191](#)
- τοῦτο αὐτὸν πεποιηκέναι τὸ σημεῖον.
 この 彼が 行ったと 一 しるしを
[G3778](#) [G0846](#) [G4160](#) [G3588](#) [G4592](#)

群衆がイエスを迎へに出たのは、イエスがこのようなしるしを行われたことを、聞いていたからである。

- 19 οἱ οὖν Φαρισαῖοι εἶπαν πρὸς ἑαυτούς, Θεωρεῖτε ὅτι οὐκ
 一 そこで パリサイ人たちは 言った ~に 互いに 見よ ~と ~ない
[G3588](#) [G3767](#) [G5330](#) [G3004](#) [G4314](#) [G1438](#) [G2334](#) [G3754](#) [G3756](#)
- ὠφελεῖτε οὐδέν? ἴδε, ὁ κόσμος ὀπίσω αὐτοῦ ἀπῆλθεν.
 役に-立たない 何も 見よ 一 世が ~の-後に 彼の 行ってしまった
[G5623](#) [G3762](#) [G3708](#) [G3588](#) [G2889](#) [G3694](#) [G0846](#) [G0565](#)

そこで、パリサイ人たちは互に言った、「何をしてもむだだった。世をあげて彼のあとを追って行ったではないか」。

- 20 Ἦσαν δὲ Ἕλληνές τινες, ἐκ τῶν ἀναβαινόντων ἵνα
 いた さて ギリシヤ人たちが ある ~の中の 一 上って-来た ~ために
[G1510](#) [G1161](#) [G1672](#) [G5100](#) [G1537](#) [G3588](#) [G0305](#) [G2443](#)
- προσκυνήσωσιν, ἐν τῇ ἑορτῇ;
 礼拝するために ~に 一 祭りに
[G4352](#) [G1722](#) [G3588](#) [G1859](#)

祭で礼拝するために上ってきた人々のうちに、数人のギリシヤ人がいた。

21 οὗτοι οὖν προσήλθον Φίλιππῳ, τῷ ἀπὸ Βηθσαιῶν τῆς Γαλιλαίας,
 彼らは そこで 近づいた ピリポに — ～出身の ベツサイダの — ガリラヤの
[G3778](#) [G3767](#) [G4334](#) [G5376](#) [G3588](#) [G0575](#) [G0966](#) [G3588](#) [G1056](#)

καὶ ἠρώτων αὐτὸν λέγοντες, Κύριε, θέλομεν τὸν Ἰησοῦν ἰδεῖν.
 そして 頼んだ 彼に 言って 主よ 会いたいです — イエスに —
[G2532](#) [G2065](#) [G0846](#) [G3004](#) [G2962](#) [G2309](#) [G3588](#) [G2424](#) [G3708](#)

彼らはガリラヤのベツサイダ出であるピリポのところに来て、「君よ、イエスにお目にかかりたいのですが」と言って頼んだ。

22 ἔρχεται ὁ Φίλιππος καὶ λέγει τῷ Ἀνδρέᾳ; ἔρχεται Ἀνδρέας καὶ
 来る — ピリポは そして 告げる — アンデレに 来る アンデレと そして
[G2064](#) [G3588](#) [G5376](#) [G2532](#) [G3004](#) [G3588](#) [G0406](#) [G2064](#) [G0406](#) [G2532](#)

Φίλιππος καὶ λέγουσιν τῷ Ἰησοῦ.
 ピリポは そして 告げる — イエスに
[G5376](#) [G2532](#) [G3004](#) [G3588](#) [G2424](#)

ピリポはアンデレのところに行ってそのことを話し、アンデレとピリポは、イエスのもって行って伝えた。

23 ὁ δὲ Ἰησοῦς ἀποκρίνεται αὐτοῖς λέγων, Ἐλήλυθεν ἡ ὥρα ἵνα
 — さて イエスは 答える 彼らに 言って 来た — 時が ～ために
[G3588](#) [G1161](#) [G2424](#) [G0611](#) [G0846](#) [G3004](#) [G2064](#) [G3588](#) [G5610](#) [G2443](#)

δοξασθῆ ὁ Υἱὸς τοῦ ἀνθρώπου.
 栄光を-受けるために — 御子が — 人の
[G1392](#) [G3588](#) [G5207](#) [G3588](#) [G0444](#)

すると、イエスは答えて言われた、「人の子が栄光を受ける時がきた。

24 ἀμὴν ἀμὴν λέγω ὑμῖν, ἐὰν μὴ ὁ κόκκος τοῦ σίτου,
 まことに まことに 言う あなたがたに もし ～ないなら — 麦の-粒が — 小麦の
[G0281](#) [G0281](#) [G3004](#) [G4771](#) [G1437](#) [G3361](#) [G3588](#) [G2848](#) [G3588](#) [G4621](#)

πεσῶν εἰς τὴν γῆν, ἀποθάνη, αὐτὸς μόνος μένει; ἐὰν δὲ
 落ちて ～に — 地に 死なないなら それ自身 ただ 残る しかし-もし さて
[G4098](#) [G1519](#) [G3588](#) [G1093](#) [G0599](#) [G0846](#) [G3441](#) [G3306](#) [G1437](#) [G1161](#)

ἀποθάνη, πολὺν καρπὸν φέρει.
 死ぬなら 多くの 実を 結ぶ
[G0599](#) [G4183](#) [G2590](#) [G5342](#)

よくよくあなたがたに言う。一粒の麦が地に落ちて死ななければ、それはただ一粒のままである。しかし、もし死んだなら、豊かに実を結ぶようになる。

25 ὁ φιλῶν τὴν ψυχὴν αὐτοῦ, ἀπολλύει αὐτήν, καὶ ὁ μισῶν τὴν
 — 愛する-者は — 命を 自分の 失う それを そして — 憎む-者は —
[G3588](#) [G5368](#) [G3588](#) [G5590](#) [G0846](#) [G0622](#) [G0846](#) [G2532](#) [G3588](#) [G3404](#) [G3588](#)

ψυχὴν αὐτοῦ ἐν τῷ κόσμῳ τούτῳ, εἰς ζωὴν αἰώνιον
 命を 自分の ～において — 世において この ～のために 永遠の-命へと 永遠の
[G5590](#) [G0846](#) [G1722](#) [G3588](#) [G2889](#) [G3778](#) [G1519](#) [G2222](#) [G0166](#)

φυλάξει αὐτήν.
 守る それを
[G5442](#) [G0846](#)

自分の命を愛する者はそれを失い、この世で自分の命を憎む者は、それを保って永遠の命に至るであろう。

26 ἐὰν ἐμοί τις διακονῇ, ἐμοὶ ἀκολουθεῖτω; καὶ ὅπου εἰμί ἐγώ,
 もし わたしに 誰かが 仕えるなら わたしに 従いなさい そして ~に いる わたしが
[G1437](#) [G1473](#) [G5100](#) [G1247](#) [G1473](#) [G0190](#) [G2532](#) [G3699](#) [G1510](#) [G1473](#)

ἐκεῖ καὶ ὁ διάκονος ὁ ἐμὸς ἔσται. ἐὰν τις ἐμοὶ διακονῇ,
 そこに また 一 僕も 一 わたしの いるだろう もし 誰かが わたしに 仕えるなら
[G1563](#) [G2532](#) [G3588](#) [G1249](#) [G3588](#) [G1699](#) [G1510](#) [G1437](#) [G5100](#) [G1473](#) [G1247](#)

τιμῆσει αὐτὸν ὁ Πατήρ.
 尊ぶであろう その-人を 一 父が
[G5091](#) [G0846](#) [G3588](#) [G3962](#)

もしわたしに仕えようとする人があれば、その人はわたしに従って来るがよい。そうすれば、わたしのおる所に、わたしに仕える者もまた、おるであろう。もしわたしに仕えようとする人があれば、その人を父は重んじて下さるであろう。

27 νῦν ἡ ψυχὴ μου τετάρακται, καὶ τί εἶπω? Πάτερ, σῶσον
 今 一 魂は わたしの 騒んでいる そして 何を 言おうか 父よ 救ってください
[G3568](#) [G3588](#) [G5590](#) [G1473](#) [G5015](#) [G2532](#) [G5101](#) [G3004](#) [G3962](#) [G4982](#)

με ἐκ τῆς ὥρας ταύτης. ἀλλὰ διὰ τοῦτο ἦλθον εἰς τὴν
 わたしを ~から 一 時から この しかし ~の-ために この-ことの 来た ~に 一
[G1473](#) [G1537](#) [G3588](#) [G5610](#) [G3778](#) [G0235](#) [G1223](#) [G3778](#) [G2064](#) [G1519](#) [G3588](#)

ᾧραν ταύτην.
 時に この
[G5610](#) [G3778](#)

今わたしは心が騒んでいる。わたしはなんと申おうか。父よ、この時からわたしをお救い下さい。しかし、わたしはこのために、この時に至ったのです。

28 Πάτερ, δόξασόν σου τὸ ὄνομα. ἦλθεν οὖν φωνὴ ἐκ τοῦ
 父よ 栄光を-与えてください あなたの 一 御名に 来た そこで 声が ~から 一
[G3962](#) [G1392](#) [G4771](#) [G3588](#) [G3686](#) [G2064](#) [G3767](#) [G5456](#) [G1537](#) [G3588](#)

οὐρανοῦ, καὶ ἐδόξασα, καὶ πάλιν δοξάσω.
 天から 既に 栄光を-与えた そして 再び 栄光を-与える
[G3772](#) [G2532](#) [G1392](#) [G2532](#) [G3825](#) [G1392](#)

父よ、み名があがめられますように」。すると天から声があった、「わたしはすでに栄光をあらわした。そして、更にそれをあらわすであろう」。

29 ὁ οὖν ὄχλος ὁ ἐστὼς καὶ ἀκούσας, ἔλεγεν, βροντὴν γεγονέναι.
 一 そこで 群衆は 一 立っていた そして 聞いて 言った 雷が 鳴ったと
[G3588](#) [G3767](#) [G3793](#) [G3588](#) [G2476](#) [G2532](#) [G0191](#) [G3004](#) [G1027](#) [G1096](#)

ἄλλοι ἔλεγον, Ἄγγελος αὐτῷ λελάληκεν.
 他の-者たちは 言った 御使いが 彼に 語ったと
[G0243](#) [G3004](#) [G0032](#) [G0846](#) [G2980](#)

すると、そこに立っていた群衆がこれを聞いて、「雷がなったのだ」と言い、ほかの人たちは、「御使が彼に話しかけたのだ」と言った。

30 ἀπεκρίθη Ἰησοῦς, καὶ εἶπεν Οὐ δι' ἐμὲ, ἢ φωνὴ
 答えた イエスは そして 言った ~ではない ~の-ためではなく わたしの 一 声は
[G0611](#) [G2424](#) [G2532](#) [G3004](#) [G3756](#) [G1223](#) [G1473](#) [G3588](#) [G5456](#)

αὕτη γέγονεν, ἀλλὰ δι' ὑμᾶς.
 この 来た むしろ ~の-ために あなたがたの
[G3778](#) [G1096](#) [G0235](#) [G1223](#) [G4771](#)

イエスは答えて言われた、「この声があったのは、わたしのためではなく、あなたがたのためである。

31 νῦν κρίσις ἐστὶν τοῦ κόσμου τούτου; νῦν ὁ ἄρχων τοῦ κόσμου
 今 裁きが ある 一 世の この 今 一 支配者が 一 世の
[G3568](#) [G2920](#) [G1510](#) [G3588](#) [G2889](#) [G3778](#) [G3568](#) [G3588](#) [G0758](#) [G3588](#) [G2889](#)

τούτου ἐκβληθήσεται ἔξω.
 この 追い-出される 外に
[G3778](#) [G1544](#) [G1854](#)

今はこの世がさばかれる時である。今こそこの世の君は追い出されるであろう。

32 κἀγὼ, ἐὰν ὑψωθῶ ἐκ τῆς γῆς, πάντας ἐλκύσω πρὸς
 そして-わたしは もし 上げられるなら ~から 一 地から すべての-人を 引き-寄せる ~に
[G2504](#) [G1437](#) [G5312](#) [G1537](#) [G3588](#) [G1093](#) [G3956](#) [G1670](#) [G4314](#)

ἐμαυτόν.
 わたしの-もとに
[G1683](#)

そして、わたしがこの地から上げられる時には、すべての人をわたしのところに引きよせるであろう」。

33 τοῦτο δὲ ἔλεγεν, σημαίνων ποίῳ θανάτῳ ἤμελλεν ἀποθνήσκειν.
 これを さて 言った 示して どのような 死によって やがて 死のうとしていることを
[G3778](#) [G1161](#) [G3004](#) [G4591](#) [G4169](#) [G2288](#) [G3195](#) [G0599](#)

イエスはこう言って、自分がどんな死に方で死のうとしていたかを、お示しになったのである。

34 ἀπεκρίθη οὖν αὐτῷ ὁ ὄχλος, Ἡμεῖς ἠκούσαμεν ἐκ τοῦ νόμου,
 答えた そこで 彼に 一 群衆は 私たちは 聞いた ~から 一 律法から
[G0611](#) [G3767](#) [G0846](#) [G3588](#) [G3793](#) [G1473](#) [G0191](#) [G1537](#) [G3588](#) [G3551](#)

ὅτι ὁ Χριστὸς μένει εἰς τὸν αἰῶνα, καὶ πῶς λέγεις σὺ
 ~と 一 キリストは とどまると ~の 一 永遠に それなのに なぜ 言うのか あなたは
[G3754](#) [G3588](#) [G5547](#) [G3306](#) [G1519](#) [G3588](#) [G0165](#) [G2532](#) [G4459](#) [G3004](#) [G4771](#)

ὅτι, δεῖ ὑψωθῆναι τὸν Υἱὸν τοῦ ἀνθρώπου? τίς ἐστὶν οὗτος
 ~と ~ねばならない 上げられると 一 御子が 一 人の 誰ですか である この
[G3754](#) [G1163](#) [G5312](#) [G3588](#) [G5207](#) [G3588](#) [G0444](#) [G5101](#) [G1510](#) [G3778](#)

ὁ Υἱὸς τοῦ ἀνθρώπου?
 一 御子は 一 人の
[G3588](#) [G5207](#) [G3588](#) [G0444](#)

すると群衆はイエスにむかって言った、「わたしたちは律法によって、キリストはいつまでも生きておいでになるのだ、と聞いていました。それなのに、どうして人の子は上げられねばならないと、言われるのですか。その人の子とは、だれのことですか」。

35 εἶπεν οὖν αὐτοῖς ὁ Ἰησοῦς, Ἔτι μικρὸν χρόνον, τὸ φῶς ἐν
 言った そこで 彼らに 一 イエスは まだ 少しの-間 一 一 光は ~の-中に
[G3004](#) [G3767](#) [G0846](#) [G3588](#) [G2424](#) [G2089](#) [G3398](#) [G5550](#) [G3588](#) [G5457](#) [G1722](#)

ὕμιν ἐστὶν. περιπατεῖτε ὡς τὸ φῶς ἔχετε, ἵνα
 あなたがたの ある 歩きなさい ~のある-うちに 一 光が ある-うちに ~ない-ように
[G4771](#) [G1510](#) [G4043](#) [G5613](#) [G3588](#) [G5457](#) [G2192](#) [G2443](#)

μὴ σκοτία ὑμᾶς καταλάβῃ. καὶ ὁ περιπατῶν ἐν τῇ
 一 闇が あなたがたを 追い-つかない そして 一 歩く-者は ~の-中で 一
[G3361](#) [G4653](#) [G4771](#) [G2638](#) [G2532](#) [G3588](#) [G4043](#) [G1722](#) [G3588](#)

σκοτία, οὐκ οἶδεν ποῦ ὑπάγει.
 闇の-中で ~ない 知らない どこへ 行くのかを
[G4653](#) [G3756](#) [G1492](#) [G4226](#) [G5217](#)

そこでイエスは彼らに言われた、「もうしばらくの間、光はあなたがたと一緒にここにある。光がある間に歩いて、やみに追いつかれないようにしなさい。やみの中を歩く者は、自分がどこへ行くのかわかっていない。

- 36 ὡς τὸ φῶς ἔχετε, πιστεύετε εἰς τὸ φῶς, ἵνα
~のある-うちに — 光が ある-うちに 信じなさい ~を — 光を あなたがたが
[G5613](#) [G3588](#) [G5457](#) [G2192](#) [G4100](#) [G1519](#) [G3588](#) [G5457](#) [G2443](#)
- υἱοὶ φωτὸς γένησθε. Ταῦτα ἐλάλησεν Ἰησοῦς, καὶ ἀπελθὼν, ἐκρύβη
子となるために 光の — これらを 語った イエスは そして 去って 隠れた
[G5207](#) [G5457](#) [G1096](#) [G3778](#) [G2980](#) [G2424](#) [G2532](#) [G0565](#) [G2928](#)
- ἀπ’ αὐτῶν.
~から 彼らから
[G0575](#) [G0846](#)

光のある間に、光の子となるために、光を信じなさい」。イエスはこれらのことを話してから、そこを立ち去って、彼らから身をお隠しになった。

- 37 Τοσαῦτα δὲ αὐτοῦ σημεῖα πεποιηκότος ἔμπροσθεν αὐτῶν,
これほど-多くの しかし 彼の しるしを 行ったにも-かわらず ~の-前で 彼らの
[G5118](#) [G1161](#) [G0846](#) [G4592](#) [G4160](#) [G1715](#) [G0846](#)
- οὐκ ἐπίστευον εἰς αὐτόν,
~なかった 信じなかった ~を 彼を
[G3756](#) [G4100](#) [G1519](#) [G0846](#)

このように多くのしるしを彼らの前でなしたが、彼らはイエスを信じなかった。

- 38 ἵνα ὁ λόγος Ἰσαΐου τοῦ προφήτου πληρωθῇ, ὃν εἶπεν, Κύριε,
~ために — 言葉が イザヤの — 預言者の 成就するために ~を 言った 主よ
[G2443](#) [G3588](#) [G3056](#) [G2268](#) [G3588](#) [G4396](#) [G4137](#) [G3739](#) [G3004](#) [G2962](#)
- τίς ἐπίστευσεν τῇ ἀκοῇ ἡμῶν? καὶ ὁ βραχίων Κυρίου τίς
誰が 信じたのですか — 知らせを 私たちの そして — 御腕は 主の 誰に
[G5101](#) [G4100](#) [G3588](#) [G0189](#) [G1473](#) [G2532](#) [G3588](#) [G1023](#) [G2962](#) [G5101](#)
- ἀπεκαλύφθη?
現わされたのですか
[G0601](#)

それは、預言者イザヤの次の言葉が成就するためである、「主よ、わたしたちの説くところを、だれが信じたでしょうか。また、主のみ腕はだれに示されたでしょうか」。

- 39 διὰ τοῦτο οὐκ ἠδύναντο πιστεῦειν, ὅτι πάλιν εἶπεν
~の-ために この-ことの ~できなかつた — 信じるのが なぜなら 再び 言った
[G1223](#) [G3778](#) [G3756](#) [G1410](#) [G4100](#) [G3754](#) [G3825](#) [G3004](#)
- Ἰσαΐας,
イザヤは
[G2268](#)

こういうわけで、彼らは信じることができなかつた。イザヤはまた、こうも言った、

- 40 Τετύφλωκεν αὐτῶν τοὺς ὀφθαλμοὺς, καὶ ἐπώρωσεν αὐτῶν τὴν καρδίαν,
 盲目に-した 彼らの — 目を そして かたくなに-した 彼らの — 心を
[G5186](#) [G0846](#) [G3588](#) [G3788](#) [G2532](#) [G4456](#) [G0846](#) [G3588](#) [G2588](#)
- ἵνα μὴ ἴδωσιν τοῖς ὀφθαλμοῖς, καὶ νοήσωσιν τῇ καρδίᾳ,
 ~ない-ために — 見ないために — 目で そして 惟らないために — 心で
[G2443](#) [G3361](#) [G3708](#) [G3588](#) [G3788](#) [G2532](#) [G3539](#) [G3588](#) [G2588](#)
- καὶ στραφῶσιν, καὶ ἰάσομαι αὐτούς.
 そして 立ち-返らないために そして 癒すことのない-ように 彼らを
[G2532](#) [G4762](#) [G2532](#) [G2390](#) [G0846](#)

「神は彼らの目をくらまし、心をかたくなになさった。それは、彼らが目で見ず、心で悟らず、悔い改めていやされることがないためである」。

- 41 ταῦτα εἶπεν Ἰσαΐας, ὅτι εἶδεν τὴν δόξαν αὐτοῦ, καὶ ἐλάλησεν
 これらを 言った イザヤは なぜなら 見た — 栄光を 彼の そして 語った
[G3778](#) [G3004](#) [G2268](#) [G3754](#) [G3708](#) [G3588](#) [G1391](#) [G0846](#) [G2532](#) [G2980](#)
- περὶ αὐτοῦ.
 ~について 彼について
[G4012](#) [G0846](#)

イザヤがこう言ったのは、イエスの栄光を見たからであって、イエスのことを語ったのである。

- 42 ὁμως μέντοι καὶ ἐκ τῶν ἀρχόντων πολλοὶ ἐπίστευσαν εἰς αὐτόν,
 しかし それでも また ~の中の — 指導者たちの 多くの-者が 信じた ~を 彼を
[G3676](#) [G3305](#) [G2532](#) [G1537](#) [G3588](#) [G0758](#) [G4183](#) [G4100](#) [G1519](#) [G0846](#)
- ἀλλὰ διὰ τοὺς Φαρισαίους οὐχ ὡμολόγησαν, ἵνα μὴ
 しかし ~の-ために — パリサイ人たちの ~なかった 告白しなかった ~ない-ために —
[G0235](#) [G1223](#) [G3588](#) [G5330](#) [G3756](#) [G3670](#) [G2443](#) [G3361](#)
- ἀποσυνάγωγοι γένωνται;
 会堂から-追放される-者に ならないために
[G0656](#) [G1096](#)

しかし、役人たちの中にも、イエスを信じた者が多かったが、パリサイ人をはばかり、告白はしなかった。会堂から追い出されるのを恐れていたのである。

- 43 ἠγάπησαν γὰρ τὴν δόξαν τῶν ἀνθρώπων μᾶλλον ἢπερ τὴν δόξαν
 愛した なぜなら — 栄光を — 人の むしろ ~よりも — 栄光を
[G0025](#) [G1063](#) [G3588](#) [G1391](#) [G3588](#) [G0444](#) [G3123](#) [G2260](#) [G3588](#) [G1391](#)
- τοῦ Θεοῦ.
 — 神の
[G3588](#) [G2316](#)

彼らは神のほまれよりも、人のほまれを好んだからである。

- 44 Ἰησοῦς δὲ ἔκραξεν καὶ εἶπεν, Ὁ πιστεύων εἰς ἐμέ, οὐ
 イエスは さて 叫んで そして 言った — 信じる-者は ~を わたしを ~ではない
[G2424](#) [G1161](#) [G2896](#) [G2532](#) [G3004](#) [G3588](#) [G4100](#) [G1519](#) [G1473](#) [G3756](#)
- πιστεύει εἰς ἐμέ, ἀλλὰ εἰς τὸν πέμψαντά με;
 信じるのではなく ~を わたしを むしろ ~を — 遣わした-方を わたしを
[G4100](#) [G1519](#) [G1473](#) [G0235](#) [G1519](#) [G3588](#) [G3992](#) [G1473](#)

イエスは大声で言われた、「わたしを信じる者は、わたしを信じるのではなく、わたしをつかわされたかたを信じるのであり、

45 καὶ ὁ θεωρῶν ἐμὲ, θεωρεῖ τὸν πέμψαντά με.
 そして 一 見る-者は わたしを 見る 一 遣わした-方を わたしを
[G2532](#) [G3588](#) [G2334](#) [G1473](#) [G2334](#) [G3588](#) [G3992](#) [G1473](#)

また、わたしを見る者は、わたしをつかわされたかたを見るのである。

46 ἐγὼ φῶς εἰς τὸν κόσμον ἐλήλυθα, ἵνα πᾶς ὁ πιστεύων
 わたしは 光として ~に 一 世に 来た ~ために すべて 一 信じる-者が
[G1473](#) [G5457](#) [G1519](#) [G3588](#) [G2889](#) [G2064](#) [G2443](#) [G3956](#) [G3588](#) [G4100](#)

εἰς ἐμὲ, ἐν τῇ σκοτία μὴ μείνη.
 ~を わたしを ~に 一 闇に ~ない とどまらないために
[G1519](#) [G1473](#) [G1722](#) [G3588](#) [G4653](#) [G3361](#) [G3306](#)

わたしは光としてこの世にきた。それは、わたしを信じる者が、やみのうちにとどまらないようになるためである。

47 καὶ ἐάν τις μου ἀκούσῃ τῶν ῥημάτων, καὶ μὴ φυλάξῃ,
 そして もし 誰かが わたしの 聞いて 一 言葉を そして ~ない 守らなくても
[G2532](#) [G1437](#) [G5100](#) [G1473](#) [G0191](#) [G3588](#) [G4487](#) [G2532](#) [G3361](#) [G5442](#)

ἐγὼ οὐ κρίνω αὐτόν, οὐ γὰρ ἦλθον ἵνα κρίνω
 わたしは ~ない 裁かない その-人を ~ない なぜなら 来たのではない ~ために 裁くために
[G1473](#) [G3756](#) [G2919](#) [G0846](#) [G3756](#) [G1063](#) [G2064](#) [G2443](#) [G2919](#)

τὸν κόσμον, ἀλλ' ἵνα σώσω τὸν κόσμον.
 一 世を むしろ ~ために 救うために 一 世を
[G3588](#) [G2889](#) [G0235](#) [G2443](#) [G4982](#) [G3588](#) [G2889](#)

たとい、わたしの言うことを聞いてそれを守らない人があっても、わたしはその人をさばかない。わたしがきたのは、この世をさばくためではなく、この世を救うためである。

48 ὁ ἀθετῶν ἐμὲ καὶ μὴ λαμβάνων τὰ ῥήματά μου,
 一 拒む-者が わたしを そして ~ない 受け入れない-者には 一 言葉を わたしの
[G3588](#) [G0114](#) [G1473](#) [G2532](#) [G3361](#) [G2983](#) [G3588](#) [G4487](#) [G1473](#)

ἔχει τὸν κρίνοντα αὐτόν: ὁ λόγος ὃν ἐλάλησα, ἐκεῖνος κρινεῖ αὐτόν
 ある 一 裁く-者が その-人を 一 言葉は ~を 語った それが 裁く その-人を
[G2192](#) [G3588](#) [G2919](#) [G0846](#) [G3588](#) [G3056](#) [G3739](#) [G2980](#) [G1565](#) [G2919](#) [G0846](#)

ἐν τῇ ἐσχάτῃ ἡμέρᾳ.
 ~に 一 終わりの 日に
[G1722](#) [G3588](#) [G2078](#) [G2250](#)

わたしを捨てて、わたしの言葉を受け入れない人には、その人をさばくものがある。わたしの語ったその言葉が、終りの日にその人をさばくであろう。

49 ὅτι ἐγὼ ἐξ ἑμαυτοῦ οὐκ ἐλάλησα, ἀλλ' ὁ πέμψας
 なぜなら わたしは ~から 自分自身から ~ない 語ったのではなく むしろ 一 遣わした
[G3754](#) [G1473](#) [G1537](#) [G1683](#) [G3756](#) [G2980](#) [G0235](#) [G3588](#) [G3992](#)

με Πατὴρ αὐτός, μοι ἐντολὴν -- δέδωκεν τί εἶπω, καὶ τί
 わたしを 父が 御自身 わたしに 命令を-与えた 一 何を 言うべきかと そして 何を
[G1473](#) [G3962](#) [G0846](#) [G1473](#) [G1785](#) [G1325](#) [G5101](#) [G3004](#) [G2532](#) [G5101](#)

λαλήσω.
 語るべきかを
[G2980](#)

わたしは自分から語ったのではなく、わたしをつかわされた父ご自身が、わたしの言うべきこと、語るべきことをお命じになったのである。

50 καὶ οἶδα ὅτι ἡ ἐντολὴ αὐτοῦ ζωὴ αἰώνιος ἐστίν. ἃ
そして 知っている ~と ー 命令は 彼の 永遠の-命であると 永遠の ー ー
[G2532](#) [G1492](#) [G3754](#) [G3588](#) [G1785](#) [G0846](#) [G2222](#) [G0166](#) [G1510](#) [G3739](#)

οὖν ἐγὼ λαλῶ, καθὼς εἶρηκέν μοι ὁ Πατήρ, οὕτως
そこで わたしが 語ることは ~の-とおりに 言われた わたしに ー 父が その-とおりに
[G3767](#) [G1473](#) [G2980](#) [G2531](#) [G2046](#) [G1473](#) [G3588](#) [G3962](#) [G3779](#)

λαλῶ.

語る
[G2980](#)

わたしは、この命令が永遠の命であることを知っている。それゆえに、わたしが語っていることは、わたしの父がわたしに仰せになったことを、そのまま語っているのである」。